

2016年3月31日

プラスチックファイバーでの高速伝送の商品化に向け  
産学官連携プログラムに参画

本多通信工業は、2016年4月より、次世代高速プラスチックファイバー“GI-POF”による10Gbps高速伝送の商品化を目的に、国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)の「戦略的イノベーション創出推進プログラム(略称 S-イノベ)」に、慶應義塾大学(小池康博教授)と共に参画します。

当社は、石英ファイバーに劣らない高速伝送特性を持つ“GI-POF”に注目し、10Gbps高速伝送が可能なコネクタ・ケーブルのコンセプトモデルを関係業界トップランナーに提供し、課題を解決しつつ商品化を推進中です。

このたび当社では、新中期計画“GC20”における新事業創出の一環として、本プログラムのステージⅢ(商品化フェーズ)に参画し、医療、FA、情報機器、放送機器、さらには民生機器での超高速伝送ニーズに応える10G高速伝送モジュールの商品化を積極的に進めます。

◆お問合せ先(本リリースについて)

本多通信工業(株) 業務用コネクタ事業部 事業企画 TEL : 03-6853-6400

以上